

新年の 広島中央保健生活協同組合だより

広島中央保健生活協同組合

編集部連絡先

〒733-0031

広島市西区観音町16-19

電話(082)-532-1264

FAX(082)-532-1267

アドレス

http://www.hch.coop/

Facebook

「広島中央保健生活協同組合」

けんこう

2020年新年号

2019年11月30日現在

組合員数 29,954人
出資金 12億2,877万円
発行責任者 生協広報委員会

No.558

今回のいっせい訪問行動によつて、組合員加入が9件・手配り者7名増・積み立て増資

した。

訪問件数1,761件対
話件数756件となりま

職員(78名)で2020

年11月末までの月間

中に、延べ521名の

参加(組合員143名、

職員278名)で2020

年11月末までの月間

中に、延べ521名の

参加(組合員143名、

各地でいっせい訪問行動が行われました!

9月から法人をあげて取り組んできた、いっせい訪問行動。事業所と組合員さんが一体となつて、地域の方とのつながりを広げながらすすめてきました。

11月末までの月間

中に、延べ521名の

参加(組合員143名、

職員278名)で2020

年11月末までの月間

中に、延べ521名の

参加(組合員143名、

職員278名)で2020

年11月末までの月間

中に、延べ521名の

参加(組合員143名、

職員278名)で2020



3件増・運営委員1名増などの成果もあり、生協の組合員組織を強く大きくすることに繋がりました。

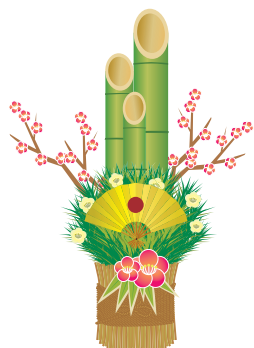


また、各支部からも「一度きりの訪問で終わらせるのではなく、今後でも取り組みたい」という声も上がってきています。



広島中央保健生協
代表理事 理事長
藤原秀文

新年のご挨拶を
申し上げます。



明けまして おめでとーうございませす



第63回総代会で「第6次長期計画」を確定しました。昨年は2年目を迎え、「旧福島生協病院跡地問題」を検討するため、専門家にコンサルタントを依頼しました。その結果、今後どう取り組むのかということを見出すことができ、あらたな一歩を踏み出すことができました。また2019年9月からの訪問行動では、過去にない貴重な成果が見られ、

感動しました。一方今年も、経営問題や医師問題が節目となる年です。しっかりと取り組んでいきます。「旧福島生協病院跡地問題」も検討していきます。また私たちの「理念」である、平和を守り、改憲を許さない運動もすすめるなど、高齢化・孤立・貧困など、あらゆる弱者に寄り添った医療介護にも取り組んでいきます。

参加者の声

「けんこうの手配り先に訪問してみた。誰に配っているのかわかって、お互いに安心した気がする」
「退院された患者さんに病院の外で会うことはなかなかない。暮らしぶりなどお聞きすることができてよかった」
「慣れない訪問だったけれど、まずはどんな組合員さんが地域に住んでいるか知ることが、すべての支部活動につながっていくと思った」

心の窓

近年韓国からは多くの観光客が日本を訪れ、また日本人も韓国旅行を楽しんできましたが、ここにきて一挙に両国の関係が冷え込んでいます。

韓国における徴用工訴訟判決で大法院が日本企業に賠償を命じた判決に端を発して、日本が韓国に対する輸出規制(韓国から北朝鮮に規制品が流れているとの理由)という経済制裁を発動し、ついには韓国が安全保障に関するGSO MIAの破棄通告を日本に対して行うまでになっていきます(2019年11月22日現在)。

日韓を結ぶフェリーや航空便の運航休止、観光客の激減、民間交流の中止など、両国民にとってまったく得にならない状況に陥っています。

広島には戦前から多くの朝鮮人の方々が住んでおられ、私にとっても最も身近な外国人です。ただ戦前日本は、長期にわたり朝鮮を植民地にしてきた歴史があります。

(もうちゃん)

新年の挨拶

明けましておめでとうございます



福島生協病院
院長
北口浩

昨年患者様のために医療・経営の課題や目標の達成に全力を挙げた年でした。おかげをもちまして無事に新年を迎えました。地域の組合員、ボランティアの方々、職員をはじめ多くの方々のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。

少子・超高齢社会における「地域共生社会」も言われて久し、医療や介護の分野では地域包括ケアシステムの構築が進められています。とりわけ生活協同組合の取り組みは、「生協が行う地域福祉の先駆的な取組事例」として厚生労働省からも関心を得ています。地域のみなさまが住み慣れた場所で安心して暮らし続けることができるまちづくりをめざす医療福祉生協の役割を果たせるよう、引き続き精進して参ります。

医療を取り巻く情勢では、医療費の適正化の名の下で、いのかを守り救う医療から国民を遠ざけるような政策が続いています。昨年は、社会保障費の充実・安定化に使うためと消費税率が引き上げられましたが、反して「健康格差」や「貧困」の広がりがより深刻なものになることが懸念されます。

当院は、誰もが安心して医療を受けられることができる、無差別平等の医療の実践に努めています。創立以来、「差額ベッド代」はいただけないことはその実践のひとつです。

世界では「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けて、多くの組織が意欲的な取り組みを始めています。SDGsの「誰一人取り残さない」という理念は、無差別平等の医療や生活協同組合の理念にも合致しています。当院も「健康格差」や「貧困」といった社会全体の課題に働きかけを強めていくことが重要と考えています。提供する医療・介護の質を高めつつ、地域のみならず、健康増進活動を支える取り組みを強化し、「健康の社会的決定要因(SDH)」の視点を持った医療活動を進めたいと思います。

健康づくりを支援する健診では「健康寿命」を延ばす活動を進めます。外来では慢性疾患医療を主柱とし「かかりつけ医」機能を整備します。入院では急性期の一般病棟、回復期リハビリテーション病棟と地域包括ケア病棟を「地域の病床」としてフル活用し、地域の医療ニーズに応えたいと思います。在宅支援病院として複数の医師が担う在宅医療を当院近隣の開業医の先生方とも協力して引き続き強化します。西区医師会の進める在宅あんしんネットの取り組みでは在宅の後方支援病院としての役割を果たしていきます。広島市より西区医師会に委託された「医療介護相談窓口事業」「認知症初期集中支援事業」も中心的役割に努め、地域医療を支えていきます。

「被爆・貧困・差別」のなか、安心して診てもらえる医療機関を求める地域住民の声により設立され、今年で65年になります。職員一同歴史と伝統を引き継ぎ、ヒロシマの医療機関として「平和」を求めつつ、新たな時代の課題の解決に向けて全力を尽くします。



生協さえき病院
院長
重本英司

2019年4月に院長就任以来、すでに半年以上が過ぎ、新しい年を迎えることになりました。病院管理の役割を私に与えていただきましたが、これは自分だけでできることではありません。病院内の各部署、また法人内の関係部署のみなさんのご協力、何となく力を入れて、安定した病院管理を行っていきたく思います。

2005年の生協さえき病院開設以来、慢性期医療に主軸を置いた診療方針は、今後も変わりありません。急性期病院からの患者を受け入れ、自宅への退院をめざしてのリハビリや、病状に応じた療養病棟での長期的入院医療を行っています。当院は小規模病院ではありますが、当地区の地域医療の一端を今後も担っていきたく思いますので、よろしくお願いたします。



草津診療所
所長
福山 慎二

2019年4月に、生協さえき病院院長を重本先生に引き継ぎました。長い間、組合員、職員のみならずの奮闘、ご尽力に御礼を申し上げます。いろいろなご指導ご援助を、生協内外からいただきました。ありがとうございました。

2019年4月からは草津診療所所長の責務をいただきました。診療所、訪問看護ステーションなどの職員の力を借りて、十分ではありませんが、少しでもお役に立てる診療所運営を行いたいと思います。

見回せば、正直でない政治、行政が続いています。医療機関の機能分化による効率化を行政は言いますが、医療費削減が大前提です。総合的な診療を行える医療機関はとても大事で、安心につながります。改悪も組上に載せられようとしています。医療福祉を守る・よくなる。憲法・平和を守る基本を堅持して、一年間よろしくお願いたします。



コープ五日市
診療所
所長
佐々木 敏哉

昨年中はコープ五日市診療所の活動に、ご配慮・ご支援いただき、大変ありがとうございました。

診療所では、年に一度の健康診断を通じて、病気の早期発見、早期治療につながるよう取り組んで参りました。また、全職員が地域に出る活動をすすめています。外来医療、在宅医療、高齢者医療、緩和ケアを含むがん医療、認知症医療を軸に職員一同奮闘しています。

今年医療・介護の大改悪が予定されています。地域の住民に寄り添い、健康に平和に生きる権利を保障するため頑張りたく思います。本年も何卒よろしくお願いたします。



生協歯科ひろしま
所長
今川裕敏

旧年中はみなさまのおかげで当歯科も医療活動を前進させることができました。職員一同感謝いたします。

本年力を入れたことは、歯科歯科介護の連携による買付した健康管理の一翼を担う歯科医療活動です。近年、糖尿病や心臓病と歯周病の関係が注目されてきています。歯周病の治療をしてお口の管理をすることで糖尿病が改善したり、心臓病のリスクが低減することがわかってきています。全身疾患の予防としての歯科の役割を知らせる活動をもっと進めていきたいと思います。福島生協病院病棟へはお口のチェックに出かけています。その後の入院中の歯科治療も行っています。手術前や、がんの化学療法前のお口のケアにより、合併症を減らしていくことも取り組みたいと思います。もちろん在宅の歯科訪問治療、口腔ケアにも引き続き頑張っていきます。

もう一つ今年力を入れたことは、患者のみならずの生活環境などに配慮して、ひとりひとりに寄り添って治療を進めることです。歯科では早期治療がもっとも大切ですが、実際には痛くなってから来院され、症状が軽くなるまで治療を中断してより重症化する方が大勢おられます。予約システムの改善なども行いながら、治療が中断にならないよう情報も提供し、温かく励ますことも大切だと思います。本年もよろしくお願いたします。



生協さえき歯科
所長
星正浩

5年後の2025年には4人に1人が75歳以上となる超高齢社会に入りますが、健康で幸せに長生きするため、お口の中をよい状態に保つことはとても大切なことです。

生協さえき歯科では生協さえき病院への病棟往診を通じて歯科歯科の連携を強化しております。現在入院された方々へ無料の歯科検査を行っておりますが、現状としては歯科への通院が難しく、合わない義歯で満足に食事ができない方、多数の虫歯を放置せざるを得ない方が残念ながら多くおられます。そのような方も含め、みなさまが平等に歯科治療を受け、よいお口の環境でしっかり食事ができるように、今後とも義歯治療や歯周病治療・歯科往診などに力を入れていきたく考えています。

そして健康長寿を実現できる方が少しでも増えるよう、スタッフ一同力を合わせて努力して参ります。本年もよろしくお願いたします。



生協小児科
ひろしま
科長
吉野倫

昨年2019年も、スタッフ全員で、子どもたちの健康や成長を家族と一緒に喜び、悩み、見守って支えていく日々を重ねることができ、地域に根付き始めた小児科クリニックとしての実感と役割を感じた1年でした。

近年日本も様々な予防接種の定期接種化がやっとならぬと追いついてきて、予防医療が小児科医療の重要な部分を占めるというスタイルに変わってきています。本年は、ロタウイルスの定期予防接種も予定されており、予防医療にしっかりと重点を置いて、またアレルギーなど慢性疾患の患者さんにより丁寧な診療を提供できるような体制も整えられたらと思っています。病児保育の閉室で地域のみならずには大変ご迷惑をおかけしていますが、2020年も子どもたちの健康や成長をしっかり支えていけるよう、スタッフ一同頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。



介護事業
部長
岡田博美

2019年4月に新規事業として法人内2か所目となる、定期巡回・随時対応型訪問介護看護「生協かんたん24」を観音園に立ち上げました。定期巡回とは、住み慣れた我が家や安心な生活を送れるよう24時間いつでもつながる地域に密着したサービスです。

新規事業を立ち上げるに当たり二番苦しいのは介護職員の採用です。広島県は全国2位の有効求人倍率で、その中でも介護職員の確保は困難です。お知り合いの方がおられましたら是非ご紹介ください。このような状況ですが、法人内で知恵を出し合い協力しながら事業をすすめています。

「行き届いた介護」は利用者や私たち共通の願いです。しかし、今後はケアプランの有料化や利用料負担増など改悪案が目白押しです。そのような改悪に反対して利用者の方が地域で安心して暮らしていけるよう職員一同頑張る支援していきます。

日本高齢者大会に2,000名集う!!

第33回日本高齢者大会IN福島が、9月25日(水)～26日(木)に開催されました。広島県高齢期運動連絡会は、塚田会長を団長に、当生協の4名を含め総勢19名で、9月24日(火)の朝8時に広島を出発し郡山へ。到着後、「蔵のまち喜多方」を歩き、小原酒造見学をして、磐梯山と猪苗代湖を一望するホテルに着きました。

25日の午前中はエメラルドグリーンに輝く五色沼を散策して、全体会場の郡山市ユラックス熱海に入りました。全体会は基調報告、記念公演は「原発事故から8年半! ふくしまの現実と原発ゼロへの道」と題して、安齋育郎さんがお話しされました。福島における

原発反対運動や、国連の温暖化サミットでのグreta・トゥーンベリさんについて、福島の前・未来に関するお話など、内容も幅広く、学習になる楽しいものでした。

続いて、「みんなで築こう! 憲法輝く原発ゼロの日本。長寿とともに喜びあえる社会」の大会アピールが行われ、次回開催地の長野県に大会旗が引き継がれました。

夜の企画も6つのテーマがあり、それぞれ分かれて参加し、学習を深めました。

2日目は、事故原発周辺をめぐる移動分科会に全員で参加しました。

8時から6時間半バスに乗り、DVDを見たり、ガイドの方のお話を聞きながら、原発事故被災地を見学させていただきました。途中昼食時に、40年来原発反対闘争をされてきた宝鏡寺の早川住職の奥様が、事故時の状況と、今なお続いている被害の深刻さについて話されました。「これらのことについて、誰にも責任をとらせないような司法の判決は絶対に納得できない」と、怒りのこもった言葉に共感しました。

福島の今を自分の目で見て話を聞くことで、福島を忘れない・福島を繰り返さないという思いがより強くなり、原発ゼロへの道のりを感じた分科会でした。

3日間お揃いの帽子を目印に、何事もなくみんな元気に帰ってきました。

(浅井 美智子理事)



掲示板

広島中央保健生活協同組合

どなたでも参加できます。

子ども食堂 生協わくわくぱーてー

【日にち】2020年1月11日(土)
【時間】10時30分～13時30分
【場所】いきいきプラザ3階和室



※アレルギー対応はしておりませんので、ご了承ください。

調理・あそびボランティアさん大募集中!!

お米・野菜等食材のご提供もお待ちしております(^.^)
お申し込みは☎082-532-1264(組合員活動推進課)まで

子育て広場 コーポ 1月の予定

のびのびクラブ



日時 毎週水曜日 10時～12時
場所 生協けんこうプラザ5階

1月 「のびのび」行事

- 第1週 1日 お休み
- 第2週 8日 わくわく絵本の世界
- 第3週 15日 親子体操
- 第4週 22日 工作
- 第5週 29日 節分



※企画内容は都合により変更となる場合があります。

とっておきの一枚




一言コメント (ペンネーム かえるさんより)

炬燵をだしたら、仲良くくっついてます。
うちの猫(左から)こぶちゃん、うめちゃん
2匹とも3歳半の男の子。大きなこぶちゃんはだっこが大好きで、小さなうめちゃんはボールと一緒に遊ぶととても喜ぶます。

診療のごあんない

2019年12月現在です。
急な医師の交代で変更もあり得ますので、ご了承ください。
※前回から変更している部分は網掛けで表示しています。(2020年1月から)

				月	火	水	木	金	土
 <p>福島生協病院 082-292-3171 (健診:082-292-3215)</p>	午前	8:30~11:45 診察は9:00~ (予約は8:30~12:00) 診察は9:00~	内科	池本	多比良	飯田	宇野	神尾	沼本
				神尾	保手浜	宇野	浜本	田中(千)	大学
				藤原	宇野	田中(千)	神尾	高岡・三善(交替)	交替(予約)
				田中(千)	三善	神尾	池本	藤原(予約)	
				多比良(予約)	藤原(予約)	高岡(予約)	大津(予約)	大津(予約)	
		高岡(予約)	高岡(予約)	藤原(予約)	高岡(予約)	多比良(予約)			
		保手浜(予約)	飯田(予約)	大津(予約)	多比良(予約)	大学(予約)			
		8:30~11:00	健診	伊藤・杉原	佐藤・杉原	杉原・佐伯	佐々木・桑原	伊藤・宇野	伊藤・石田(第1・3・5週) 佐倉(第2週) 田中(真)(第4週)
		8:30~11:45 診察は9:00~	外科	北口	田代	前田	北口	田代	交替 9:30~受付 10:00~診察
				宮庄	原田	宮庄	原田	前田	大学
整形外科	長谷川		11:00まで杉本	11:00まで長谷川	長谷川	杉本	大学		
杉本(予約)				杉本(予約)	長谷川(予約)				
婦人科	大学(完全予約制)			大学(完全予約制)		大学(完全予約制)			
眼科	高松		高松	高松	11:00まで高松	高松			
耳鼻咽喉科	大学				大学		大学		
皮膚科	大学				大学	大学			
泌尿器科		10:00~診察大学		10:00~診察大学		大学			
午後	13:30~16:30 診察は14:00~	内科	多比良(予約)	大津(予約)		神尾	高岡(ペースメーカー)		
			飯田(予約)	保手浜(予約)		藤原(予約)	多比良(予約)		
	13:45~16:00 診察は14:00~	外科				原田			
	肛門科				田代				
	眼科	高松							
夜間	16:30~18:00 診察は17:00~	内科				藤原(予約・不定期)			
生協小児科ひろしま 082-532-1260	午前	8:30~11:30 診察は9:00~		吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	12:00まで吉野 (第1・3・5週)
		13:00~14:00			予防接種 (予約制)	予防接種(予約制) ※第1水曜日を除く	乳児健診 (完全予約制)	予防接種 (予約制)	
	午後	14:30~16:30		吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	
生協歯科ひろしま 082-291-1333	午前	8:30~11:30		今川	高橋	今川	高浜	今川	11:30まで交替
				平岡	平岡	高橋	松井	高橋	
				高橋	松井	松井	山本	平岡	
				高浜	高浜	山本	今川	山本	
	午後	11:30~16:30			今川	高橋		高浜	今川
					松井	今川		松井	高橋
					高浜	山本		高橋	高浜
						(平岡)		平岡	
					宮崎				
	夜間	16:30~19:30			高橋	今川		今川	山本
松井					山本		高橋	高浜	
				平岡	高浜		平岡	松井	
生協さえき病院 082-926-4511	午前	9:00~12:00	内科	黒川	荒井	佐藤	叶	高内	高内
				沼本	岡田	黒川	重本	大学	交替
									服部10:30~(月2回)
					福山	重本	重本	福山	福山
						伊藤		荒井	交替
午後	15:00~17:00	内科		渡辺	梅本	南方	根本	佐藤	
夜間	17:00~19:00	内科		三好	三好	本山	三好	三好	
								三好10:30まで(隔週)	
生協さえき歯科 082-926-1148	午前	8:30~11:30 水曜は11:00まで ※予約制です		星	星	星	星	星	星
				保子	保子	保子	保子	保子	保子
				末井	福井	末井	福井	末井	福井
	午後	13:30~17:00 水曜は14:00~ ※予約制です			星	星16:00まで	星		星
					保子	保子	保子		保子16:00まで
					末井	末井16:00まで	末井		末井
夜間	17:00~19:30 ※予約制です			福井	福井	福井		福井16:00まで	
					星			保子	
				末井				福井	
コープ五日市診療所 082-924-0608	午前	9:00~12:00	内科	佐々木	長谷川	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木(第1・3週休診)
	午後	15:00~16:30	内科		佐々木	佐々木			
	夜間	17:00~18:30	内科	佐々木				佐々木	
草津診療所 082-272-8665	午前	9:00~12:00	内科	世戸	福山	八田	世戸(第4週休診)	世戸	第2・4週のみ 診療
					世戸		佐藤		
	午後	14:00~17:00	内科	世戸		八田	世戸	世戸	
夜間	17:00~18:00	内科		福山	八田				



あれ?おかしい の声を広げよう

広島駅にトイレとベンチを!

～組合員、社会保障平和委員会、まちづくり推進課が行政と2回目の懇談～

かねてから、広島駅のベンチとトイレの設置・増設について、「あれ?おかしい」シートに声を寄せていた、東区北支部の組合員Sさん。10月30日(水)、南区役所内にて、Sさん・



社保平和委員事務局・まちづくり推進課職員の3名が、担当行政の課長補佐・主査のお二人と、二度目の懇談を行いました。

最初に、9月25日付けの中国新聞に投稿された「広島駅にベンチ増設を」の記事を示しながら、要望が高まっていることを訴えました。

行政側は、「ベンチのまわりに人が固まってしまう」「駅のリニューアル工事が予定されており、現状ではベンチ設置は困難」と回答されながらも、たくさんの要望が出ていることを認められました。また、設置の件については本庁の街路課が主に進めており、そこで検討されているとのことでした。

この懇談のやりとりの中で、**広島駅北口の改札口の前あたりに、来年春を目途にトイレを設置する計画が、市議会で論議されていることが明らかになりました。**社保平和委員会を含む多くの市民の声が背景になったそうです。

大腸がん検診月間 が始まります

12月1日より来年2月末までを「大腸がん検診月間」として、1,905人を目標に、検診の普及に取り組んでいます。



郵送用検査キットをご希望の方は、**組合員活動推進課(☎082-532-1264)**までご連絡をお願いします。医療機関まで出向かなくても、郵送のやりとりのみで受けられる検診です。ご家族やお知り合いはもちろん、当生協の組合員でない方や、かかりつけの病院をお持ちでない方にも広めましょう。

※広島市のがん検診制度を利用した取り組みで、検体の郵送は冬季に限定されています。この機会に是非ご利用ください。市外にお住まいの方は下記の料金表をご確認ください。

【検診料金】 ※検査容器受取り時にお支払いください。

《自己負担400円の方》

- ・広島市内在住で40歳～69歳の方

《自己負担1,570円の方》

- ・39歳以下の方
- ・広島市外に在住の方
- ・大腸がん検診が今年度2回目以降の方

※消費税増税の関係で、自己負担額の変更がありました。

《自己負担免除(無料)の方》

- ・広島市内在住で70歳以上の方
- ・被爆者手帳をお持ちの方(手帳番号が必要)
- ・生活保護世帯、または市民税非課税世帯の方(証明するものが必要)

生協こどもまつり2019開催!

11月17日(日)、生協けんこうプラザにて「生協こどもまつり2019」が開かれました。天候にも恵まれ、10時から14時まで、こどもと大人総勢249人が一緒に楽しみました。

プラザ5階では「赤ちゃんハイハイレース」「栄養相談」「フリーマーケット」「ステージ」「あそびコーナー」「歯科コーナー」「小児科相談コーナー」「クイズラリー」「なりきりナース」と楽しい企画で盛り上がりました。ステージの演目が変更になるトラブルもありましたが、大きな事故もなく、楽しい時間を過ごせました。プラザ駐車場の食事コーナーでは、用意した「うどん200食」と「わくわくカレー120食」が完売しました。

財政不足や準備不足もありましたが、多くの支部、組合員さんや職員さんの協力もいただき成功することができました。ありがとうございました。

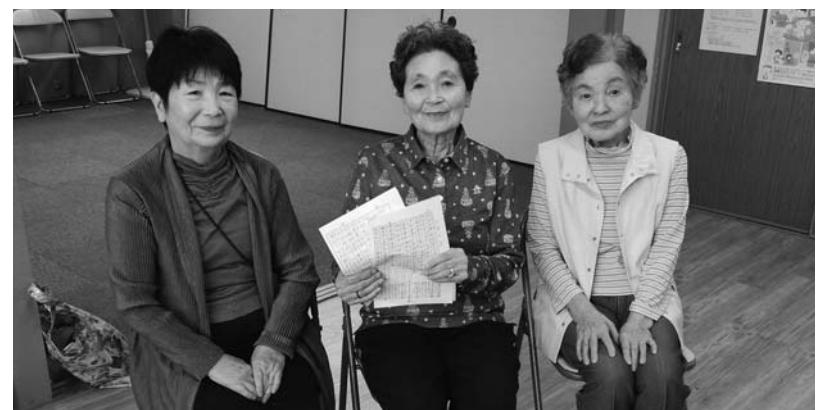


わたしの健康法

東区北支部 高山 貞子さん(87)

健康づくり班の常連さんの高山さん。班ができてから7年以上通っていて、メンバーと一緒に月に1回、ボール体操とおしゃべりを楽しんでいます。班会がない日も、お友だち同士で太極拳を楽しんだり、民謡の歌詞を中国語で書いて歌ったり、絵を描いたり、とても多才な方です。

「太極拳は17年続きました。何事も継続が大事だと思うけれど、ひとつのことばかりしていちゃだめ。絵だったり運動だったり、興味があることを色々試して、これだと思ったものに熱心に取り組む。それが元気の秘訣です。」



健康づくり班のみんなと一緒に写る高山さん(真ん中)。ご自分で書き起こした中国語の歌詞も見せていただきました。

組合員の輪

公民館まつりに出店しました 五月が丘支部



11月16日(土)、秋晴れの中、五月が丘公民館まつりが開催されました。五月が丘支部は、毎年健康チェックとバザーで出店しています。ご自身が健康を保つためにされていることとお話して下さる方もいれば、測定の結果をご覧になり「やろうと思っているけどなかなかね～」とおっしゃる方も。支部ニュースで宣伝した効果もあつてか、22名の方を測定することができました。

バザーも大変好評で、会場も大賑わいでした!

秋のお楽しみ会 安芸府中支部

10月26日(土)、府中町ふれあい福祉センターにて安芸府中支部のお楽しみ会が開催されました。参加者は職員と理事を含め15名でした。

まずはみなさんとお食事タイム。自己紹介や今日のお弁当の感想、この10月にあったことなど、自由に発言し合いました。

会の後半には、株式会社ウエルウエルさんにお越しいただき、高齢者向け筋力体操を体験。高齢者向けとはいえ、全身の筋力を使う内容。心地よい疲れを味わうことができました。体操だけな

く、脳トレの要素も含んだプログラムであったため、みなさん素敵な笑顔で取り組まれました。

参加者の中には未加入の方もいらっしゃるので、今後加入呼びかけを継続していきたいと思えます!



杖をつかずに歩けるようになったよ 西区西支部

10月7日(月)と31日(木)、草津かもめセンターで毎週行っている百歳体操終了後、茶話会を開催しました。

自己紹介を兼ねて、百歳体操について、感想やご意見など伺いました。中には月曜日と木曜日の両方に参加している方もいらっしゃいました。

「一人暮らしなので家にこもりがちだったけど、今は楽しく通っている。ここに来ればみんなと話ができるからうれしい」「以前は杖がないと歩けなかったけど、今は杖をつかずに歩けるようになった」など、百歳体操の効果を実感されていました。男性陣から



は「普段使わない筋肉を鍛えることができる」という声もありました。やはり続けることが大事ですね!

定期的に茶話会をしてほしいというご意見もあり、次回はどんなお話が聞けるかと今から楽しみです。

おたより募集

川柳、俳句、短歌

3月号の川柳のお題は「すみれ」(締め切りは新年1月20日)です。自由演題でも結構です。その他、「私の家族(ペット)」を募集しています。写真と簡単な紹介文を編集部までお送りください。

けんこう読者投稿企画

「憲法を語る」…憲法を守るのは当生協の取り組み方針です。皆様が身近に憲法を感じる、思うことなど寄稿をお願いします。

「百歳万歳」…百歳に近い元気な組合員を紹介したいと思います。

「わたしの趣味、特技、生きがい」…こんな凄い組合員がいるよ、という紹介があれば、ご連絡ください。もちろんご自分のことでも結構です。

「わたしの健康法」…健康のために心がけていること、やっていることなど投稿をお待ちしています。

「わたしの感動した○○○○」…感動した本、映画、漫画、スポーツなどの記事も募集します。

「禁煙成功エピソード」…体験談を募集しています。

その他、身の回りのことや最近思うことなどなんでも結構です。

文字数 原稿用紙1枚程度(約400字)

応募方法 おたよりは、お手紙、ハガキ、ファックス、電子メールにてお寄せください。お名前、ご住所、電話番号をお忘れなく。掲載させていただいた方の中から、抽選で5名の方に図書カードをプレゼント。たくさんのおたよりお待ちしております。当選は発送をもって代えさせていただきます。

*その他ご意見などございましたら、下記までご連絡ください。

宛先

733-0031 広島市西区観音町16-19-4F
広島中央保健生協 組合員活動推進課 けんこう編集係
E-mail:soshikibu@hch.coop FAX(082)-532-1267

俳句・山柳

へお題: すき焼き

- すき焼きを夫婦でつつく小鍋っら / メリィ
- すき焼きが昔松茸今しめじ / 吹き矢のフーさん
- すき焼きソング 世界を魅了した事も / コスモス
- すき焼きを囲む笑顔が湯気の中 / からたら
- 鍋奉行 すき焼きの素で今不要 / 山あじさい
- すき焼きの次の日 擬き牛丼に / TOKIKO

*採用された方には図書カードをプレゼントします。ぜひご住所をお知らせくださいませ。 広報委員会

理事会より

- 2019年度上半期事業経営のまとめの報告がありました。上半期は経常剰余マイナス3,763万円で予算には592万円届きませんでした。上半期の到達を踏まえ、「上半期までの到達と下半期に取り組む課題」として、事業課題(経営・運営)、組織課題、運動課題が提起され、それぞれ確認されました。
- 2020年1月29日(水)に予定されている「いのちの章典実践交流会」の準備が進んでいます。今年のミニ講演は、「SDGs」を予定しています。多くの参加者で成功させましょう。